

建築データ

構造規模 ■ 木造・2階建て、延床面積/102.11㎡(約30坪)
 主な外部仕上げ ■ 屋根/ガルバリウム鋼板、外壁/防火サイディング、建具/玄関ドア:断熱ドア、窓:アルミ樹脂複合サッシ(Low-E・ペアガラス)
 主な内部仕上げ ■ 床/1階:フローリング・2階:無垢材、壁・天井/透湿クロス仕上
 断熱仕様 ■ (充填断熱)床下/押出法ポリスチレンフォーム保温板(A3)65mm、壁/セルローズファイバー100mm
 暖房方式 ■ エアコン

- 地域産のスギ無垢材をふんだんに使用
- 時代に合わせた高品質・高性能仕様を標準に
- 大空間を可能にし、将来可変にも対応するスケルトンな家

04



- 1.白のサイディングと整然と並ぶ窓が、北欧テイストを醸し出す外観
- 2.リビングから出入り可能なウッドデッキは、オリジナリティあふれる波型の柵がポイント
- 3.1階は極力間仕切りを設けず約20畳のLDKを実現
- 4.主寝室は半パーテーションを設け、奥を奥さんの作業スペースとしている。将来的には仕切り方を変えて完全な2室として利用することも可能
- 5.広々とした2階ホールにはテレビやパソコンなどを置き、第2のリビングとして活用している
- 6.2階子ども部屋。スギ無垢のパーテーションキットは、意匠性の高さも好評だ
- 7.2020年の改正省エネ基準適合義務化を見据え、節水型トイレなど時代を先取りした省エネ設備を導入

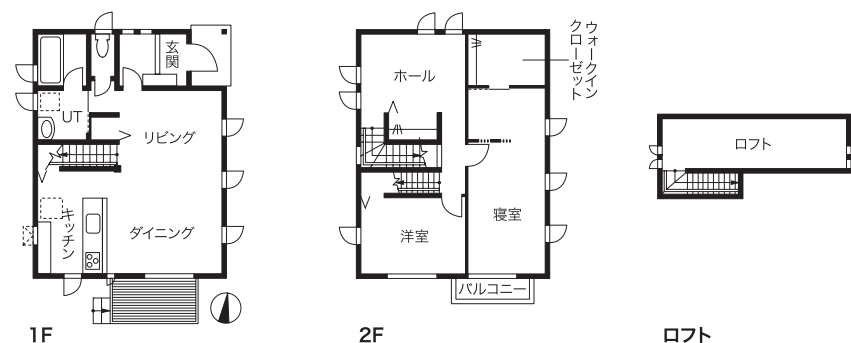
「みやぎ版住宅」タウンプロジェクト

森のめぐみ工房が加盟する「『みやぎ版住宅』タウンプロジェクト」は、2004年に結成された地域住宅生産者グループ。地域産材を利用して地元工務店が建てる家で、かつ宮城県独自の性能基準等を満たす優良住宅「みやぎ版住宅」を推進しています。その「みやぎ版住宅」の方向性を突き詰めた住まいが、同社が手がける規格住宅「杜の家」です。

仕上材や構造材には地域産スギ材を使用。性能面では長期優良住宅、耐震等級最高ランクの3等級、CO₂排出を低減する認定低炭素住宅を標準仕様とし、住宅の品質を総合的に評価する「CASBEE」にも対応しています。さらに、木材は製材・乾燥から配送まで自社グループで一括管理しているため、基本仕様本体価格1,150万円からと手の届きやすい価格で提供できるのが強みです。

加えて「杜の家」最大の特徴が、スケルトン空間の中に自由に間取りを設定できること。このお宅では、1階は大空間のLDKを実現、2階は家族構成に合わせた部屋割りとし、オプションで小屋裏収納を設けました。間仕切り用のスギ無垢のパーテーションは、短い工期で付け足しや取り外しが可能なので、将来の家族構成の変化に応じて自在に間取り変更ができる点も魅力です。住宅性能とコストパフォーマンスの高さ、そして将来可変性を兼ね備えた次世代型の住まい、それが「杜の家」なのです。

平面図



miyagiban jutaku town project
 「みやぎ版住宅」タウンプロジェクト

問い合わせ先事務局
 (株)森のめぐみ工房
<http://www.morimegu.co.jp/>
 仙台市宮城野区若竹2丁目7-5
 TEL. 022-238-1381